

達成度：H31.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

## こども課の目標（平成30年度）自己評価書

こども課長 セタ タ美子

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p><b>1 学校施設設備の整備（庶務班）</b></p> <p>学校の教育用機器の更新及び老朽化による施設の整備や修繕が必要なことから、順次、整備や修繕を行い良好な教育環境の提供に努めます。</p>	3	<p>学校消防設備の改修や学校用地内のブロック塀撤去など、安全な学校施設の整備に向けて取り組みました。また、教育ICT環境の向上に向け、機器の整備に努めました。</p>
<p><b>2 認定こども園事業（子育て支援班）</b></p> <p>4月1日より認可を受けた幼保連携型認定こども園昭苑こども園に対し、内閣府が定める運営費等単価表に基づく施設型給付費を支給するとともに、既に内定を受けている認定こども園施設設備改修工事に伴う整備補助を県と協議しながら進めます。</p>	4	<p>町内の認定こども園に国が定める施設型給付費を支給するとともに、認定こども園の施設改修工事の完了を確認し、施設整備補助金を交付しました。</p>
<p><b>3 放課後児童クラブの運営（子育て支援班）</b></p> <p>4月1日より公設公営で運営を開始した大室台小学校児童クラブ事業について、学童保育を行う現場の混乱を避けるため支援員と情報を共有し、児童及びその保護者が安心して利用できる事業運営に努めます。</p>	3	<p>公営で運営したことにより、職員の安定した賃金等の確保や社会保険等の加入が出来ましたが、予算確保が難しい科目についての対応は、保護者会に協力を求めました。保育の質の向上のため、基準以上の職員の配置を目指しましたが、臨時職員の確保が困難でした。</p>
<p><b>4 地域子ども・子育て支援事業の推進（子育て支援センター）</b></p> <p>役場内のあいあいルームで実施している子育て支援事業（利用者支援事業・地域子育て支援拠点事業）を6月1日から「子育て支援センターあいあい」に拠点を移し引き続き実施するとともに、専門的な知見と利用者目線の双方の視点から切れ目のない支援を実施するため、保健センターとの連携を図ります。</p>	4	<p>「子育て支援センターあいあい」を平成30年6月1日に開所して以降、延べ6600人余りの利用者がありました。保護者に寄り添う子育て支援や、保健センターと連携し子育て講話等を実施しました。</p>

<p><b>5 一時保育や園庭開放、子育て相談の実施（保育園）</b></p> <p>保護者の就労形態の多様化及び緊急時の保育需要に対応するため、一時保育の利用を継続して行います。また、年間計画に基づく園庭開放や子育て相談も継続して行います。</p> <p><b>チャレンジ目標</b></p> <p><b>1 酒々井中学校グラウンド整備事業の推進（庶務班）</b></p> <p>酒々井中学校は、グラウンドが狭く野球部、サッカー部の練習が交錯しているほか、テニス部も部員数に比べてテニスコートが不足していることから、平成29年度に作成したグラウンド整備基本設計図等を基に、具体的な整備を進めます。</p> <p><b>2 放課後児童クラブの運営改善（子育て支援班）</b></p> <p>大室台小学校児童クラブの運営を、保護者等による運営委員会委託から町の直営にしたことから、職員の処遇や労務管理、学童保育の質や量の調査を行い、今後、中長期的に安定した学童クラブ運営が可能となるよう、委託先の再検討も視野に入れ分析を進めます。</p> <p><b>3 子育て支援センター運営事業（子育て支援センター）</b></p> <p>6月1日から「子育て支援センターあいあい」が開所し、施設及び整備管理業務に加え、子育て支援の拠点として地域子ども・子育て支援事業を町全体で取り組み、利用者が利用しやすい運営に努めます。</p>	<p><b>3</b></p> <p><b>3</b></p> <p><b>3</b></p> <p><b>4</b></p>	<p>一時保育事業は、中央保育園延べ95人、岩橋保育園延べ508人、合計延べ603人の利用が有りました。（H29年度末合計利用実績：延べ664人）</p> <p>園庭開放事業を行い、子育て相談を実施しました。</p> <p>グラウンド基本設計図に基づき、拡張予定地の地権者の方々の協力を得て用地測量を実施しました。また、グラウンド整備のスタートとなるテニスコートの移設に向け、実施設計を作成しました。</p> <p>直営での予算執行や職員の処遇等を基に問題点を洗い出し、事業の委託に向けて再検討しました。町とともに学童保育事業に対し、安定した運営が実現できる委託候補先に協議及び説明を実施しました。</p> <p>「子育て支援センターあいあい」では、季節ごとの室内装飾や職員による来所時の挨拶などで、明るく温かく利用しやすい雰囲気づくりをしました。また、開館時間前後に職員による清掃を行い、衛生面にも配慮しました。さらに町民ボランティア（個人または団体）にも「子育て支援センターあいあい」で活動していただきました。</p>
---	---	---

**4 ファミリー・サポート・センター事業の充実（子育て支援センター）**

ファミリー・サポート・センター事業について、利用会員と比較し協力会員の登録が少ないことから、協力会員の確保に努め、子育て支援のニーズに応えられる体制づくりを目指します。

**3**

協力会員の預かり活動を自宅だけでなく子育て支援センターあいあいでも可能としたことで、ファミリー・サポート・センターの利用件数が増えました。協力会員（両方会員含む）も前年度より2人増えました。